

広島港湾空港技術調査事務所

お知らせ

記者発表資料	平成31年1月15日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞社、日本海事新聞社、都市計画通信社

港湾における土砂資源管理と合理的な土砂処分場の考え方

「^{まなびや}実りある学舎」の聴講参加者を募集します！

実りある学舎は、学識経験者や各分野のスペシャリストを講師に招き、最新の情報や気になる話題などをテーマとした情報収集・発信の場と位置付け、技術力の向上や今後の効率的な事業展開につながる場となるように、広島港湾空港技術調査事務所が定期的を開催している講演会です。

平成30年度第2回実りある学舎は広島大学大学院工学研究科教授（広島大学防災減災センターセンター長）土田孝氏をお招きし「港湾における土砂資源管理と合理的な土砂処分場の考え方」についてご講演いただきます。下記により聴講参加者を募集しますのでご参加下さい。

記

1. 日 時 平成31年2月15日(金) 14:00～16:00
2. 場 所 国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部 会議室
広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
3. 聴講申込み 電話又はFAXにてお申し込み下さい。（参加費無料）
※詳細は別紙「開催案内チラシ」をご参照下さい。
※FAXにてお申し込みいただく場合は、「開催案内チラシ」裏面の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、当事務所宛に送信くださいますようお願いいたします。
4. 取材申込み 講演会当日の取材をご希望の場合は、平成31年2月13日(水) 15:00までに別添の取材申込書に必要事項をご記入の上、当事務所宛にFAXにて送信くださいますようお願いいたします。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所 調査課

TEL：082-250-1902

FAX：082-250-1905

広島技調HP：<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/gicyo>

【担当】 副 所 長 ^{きみじま しんじ} 君島 伸治
技術開発係長 ^{きたうら なおこ} 北浦 直子

広島技調

検索 



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

中国地方整備局

広島港湾空港技術調査事務所

調査課 宛て

F A X 0 8 2 - 2 5 0 - 1 9 0 5

平成30年度 第2回 実りある学舎 取材申込書

平成31年2月 日

所 属 名	
氏 名	ふりがな
連 絡 先	T E L
	F A X
	メール



土木学会継続教育(CPD)プログラム認定
平成30年度 第2回 実りある学舎

港湾における土砂資源管理と 合理的な土砂処分場の考え方

講師

広島大学大学院工学研究科 教授
広島大学防災減災センター センター長
土田 孝 氏

会場

中国地方整備局 港湾空港部 会議室
(広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13F)

開催日

2月15日(金)

開演

14:00~16:00
(受付:13:45~)

定員

40名
(参加費無料)

主催

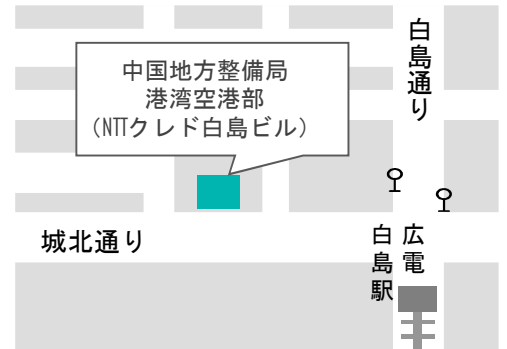
中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所
公益社団法人 土木学会中国支部
土木学会継続教育(CPD)プログラム認定 JSCE18-1454
[単位数:2.0単位]

お申込
方法

広島技調宛に、電話又はFAXでお申し込み下さい。
※FAXでお申し込みいただく際は、裏面の「参加申込用紙」に
必要事項をご記入の上、送信してください。

お問い
合わせ

広島港湾空港技術調査事務所 調査課
〒734-0011 広島市南区宇品海岸3-10-28 庁舎4F
TEL: 082-250-1902 / FAX: 082-250-1905



平成30年度 第2回

実りある学舎

～ 実りある学舎とは ～

最新技術に関する情報収集や発信の場として、また学識経験者や各分野のスペシャリストから知識を学び取り技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場として、「実りある学舎」という講演会を毎年開催しています。

参加費無料でどなたでも参加して頂けますので、この機会にぜひご参加下さい。

～ 講演概要 ～

港湾の機能を維持するための航路・泊地の浚渫をスムーズに実施するためには、浚渫土を処分する土砂処分場の整備が不可欠です。

土砂処分場の建設には多大な費用を要するため、浚渫土を利活用する技術の開発とともに、土砂処分場の建設費用の低減さらには既存および新たに建設される処分場の効率的な利用が課題となります。

本講演では、広島大学大学院 工学研究科 教授（広島大学 防災減災センター センター長）土田 孝氏を講師にお迎えし、粘性土の間隙比一圧密圧力モデルを用いて、浚渫土の液性限界から浚渫土の体積変化を概算することにより、土砂処分場への投入量を増加させる方法をご紹介します。

広島港湾空港技術調査事務所 行
(FAX : 082-250-1905)

申込〆切 : 平成31年2月1日(金)

【実りある学舎】参加申込用紙

氏 名	住所 または 所属会社名	電話番号

※個人情報は、本講演会の開催目的以外には使用しません。